２０１３年　３月　５日
東日本旅客鉄道株式会社

東京駅にてＩＣＴを積極的に活用し、公衆無線 LAN サービスの拡充と鉄道関連情報の提供を行ないます

ＪＲ東日本は、昨年１０月に「グループ経営構想Ｖ（ファイブ）～限りなき前進～」を策定し、その中で、ＩＣＴを活用したお客さまサービスの品質向上に取組むこととしています。この一環として、東京駅にてＩＣＴを積極的に活用し駅の利便性を大きく向上させる予定です。以下の項目について、本年4月から順次展開して参ります。ますます便利になる東京駅にご期待ください。

１．　公衆無線ＬＡＮサービスを拡充し、東京駅構内全体をカバーしていきます。※1
２．　鉄道関連情報を無線ＬＡＮやエリアワンセグ放送によりご提供します。※1、2
３．　お客さまニーズに応じた情報提供に向けて、駅構内に共通ネットワークを整備します。

※1　4月時点ではサービスエリアが限定されます。
※2　2013年12月まで試行期間となります。

１　公衆無線ＬＡＮサービスを拡充し、東京駅構内全体をカバーしていきます。

駅構内の限られた場所のみで提供している公衆無線ＬＡＮサービスを、東京駅構内全体で場所を選ばずにご利用できるように展開していきます。

２　鉄道関連情報を無線ＬＡＮやエリアワンセグ放送により提供します。（別紙参照）

駅改札付近に設置している異常時案内用ディスプレイの列車遅延、振替輸送等の情報や新幹線の発車情報を、スマートフォン向けアプリ※3とエリアワンセグ放送※4を通じて、お客さまに情報提供をします。
なお、エリアワンセグ放送は、震災等の緊急時においても利用制限なしに、一度に多数のお客さまに対して情報提供が可能です。

列車運行情報 画面イメージ

新幹線発車情報 画面イメージ

※　画面はイメージであり、実際と異なる場合があります

※3　株式会社ジェイアール東日本企画が提供する「山手線エキナカネット」アプリで、東京駅設定よりご利用いただけます。

※4　ワンセグ放送用電波を利用した放送型サービス。ワンセグ対応の携帯端末にて受信可能です。（37CH にて放送予定）

3　お客さまニーズに応じた情報提供に向けて、駅構内に共通ネットワークを整備します。

上記1，2は、最新のIP技術を用いた駅構内共通ネットワークの整備によって実現しています。

駅構内共通ネットワークの整備は、お客さまニーズに応じた情報提供を早期に実現するための基盤づくりとなります。

山手線エキナカネットアプリ利用イメージ

【別紙】

専用アプリをダウンロード

「山手線エキナカネット」
アプリ（無料）をダウンロード

App Store※1 あるいは
Google Play※2 にて
ダウンロード可能です

※1 Apple Inc.の商標です
※2 Google Inc.の商標または登録商標です

アプリ起動（東京駅）画面

列車運行情報 表示画面

緊急のお知らせ
情報区分が「列車遅延発生時」の場合に表示します。

運行状況マップ
運行状況マップを表示します。

路線の運行状況
運休・遅延があるときに、路線の運行状況を表示します。

振替輸送のご案内
運休・遅延があるときに、振替輸送のご案内を表示します。

新幹線発車情報 表示画面

路線情報

新幹線の発車標
発車標を表示します。
路線ごとにページを分け、
それぞれ4列車を表示します。

列車情報詳細 表示画面

列車詳細情報
発車標で選択した列車の詳細情報を表示します。

※画面はイメージであり、実際と異なる場合があります

エリアワンセグ利用イメージ

平常運行時の表示イメージ

放送映像
新幹線発車情報等を
表示します。

データ放送
駅個別情報や発車状況等を
表示します。

列車遅延時の表示イメージ

放送映像
運行状況等を表示します

データ放送
路線の運行状況や
振替輸送のご案内等を
表示します

エリアワンセグは、37CHにて京葉線エリアおよびグランスタエリアで放送予定です

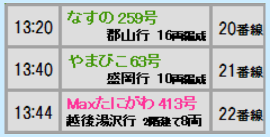
放送映像に表示される情報

一定時間毎に画面が遷移します

※ 表示する情報が無い場合は表示せず、
次の情報までスキップします。

平常運行時

新幹線発車標情報



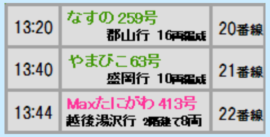
→ お知らせ (※)

東京駅からのお知らせ

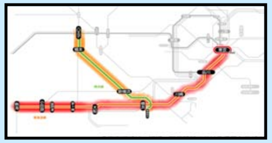
只今、全線正常運行中です。

列車遅延時

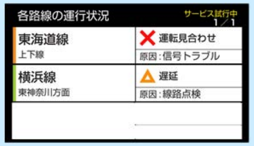
新幹線発車標情報



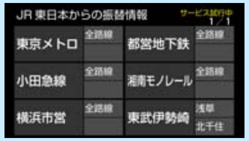
→ 運行状況



→ 各路線の運行情報



→ 振替路線情報 (※)



→ お知らせ (※)

東京駅からのお知らせ

東海道線は 14:00
復旧見込みです

※画面はイメージであり、実際と異なる場合があります